

【提案事業の実現性・継続性】

(様式第9-1号)

提案する事業の実現性・継続性の確保にあたり、以下の①から⑤に留意し、具体的に説明してください。

- ① 既存建物等の解体・撤去の具体的な計画
- ② 各提案事業に係る建設工事等の具体的な計画
- ③ 各提案事業のスキーム及び各提案事業の実施体制について(※小児又は産科医療機関の事業にかかる実施体制は医療法に基づく医療機関の開設届と同様の内容でも可とする)
- ④ 各提案事業の具体的な資金計画及び収支計画
- ⑤ 想定される事業リスク及びその対応策

・様式第9号は2枚までにまとめるものとします(※1枚までもしくは2枚までにまとめるかは任意とします。)

・文字のフォントサイズは10ポイント以上で横書きとします。

・この様式への図面・表グラフ・写真、区切り線、枠の挿入等は任意とします。

<提案>

以下の例を参考にしてください。

なお、ここに掲げる例については、この内容どおりに作成することを義務付けるものではありませんので、あくまでも作成時の参考としてください。

例)

①既存建物の解体・撤去の具体的な計画

- ・いつからいつまでの期間で解体に着手・完了させるのか、近隣住民への説明はいつの期間で行うのか等のスケジュールが明確に分かる内容等

②各提案事業に係る建設工事等の具体的な計画

- ・どこに発注し、設計等を組み、いつから建設工事に着手し、いつまでに完成するのか、事業の運営開始はいつから始まるのか等の詳細なスケジュールが明確に分かる内容等

③各提案事業のスキーム及び各提案事業の実施体制について

- ・各提案事業の土地所有・建物所有・提案事業実施・運営は一事業者が一括で行うのか(土地・建物の所有形態等)、又はそれぞれの役割・体制を分担した上で連携して実施するのか…等の詳細が分かる内容
- ・各提案事業の組織体制・運営・構成・役割・人員・規模等(組織内で誰が何の業務を担う、責任者の所在等が分かる内容等)
- ・小児科又は産科医療機関の事業にかかる実施体制は、医療法に基づく医療機関の開設届出と同様の内容でも可とする

④各提案事業の具体的な資金計画及び収支計画

- ・各事業実施にあたっての自己資金額と借入金額
- ・既存建物等の解体・撤去にかかる支出
- ・各事業実施にあたっての建築費、初期投資費用等
- ・各提案事業の実施にあたり、各事業の支出と収入の計画が現実的であり、事業開始後10年以上に渡って安定して長期的な事業継続が可能であると判断できる内容

⑤想定される事業リスクについて

- ・既存建物の解体撤去工事時のリスク
- ・各提案事業にかかる建物建築時のリスク
- ・各提案事業の運営時のリスク
- ・各リスクに対する対応策

※この例文は、企画提案書の作成時は適宜削除してください。

【提案事業の実現性・継続性】

(様式第9-2号)

<提案>